

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	感染症対策利子補給事業	会計名称	一般会計		担当課	商工観光課	
		予算科目	7 款 1 項 2 目	事業番号	3160	所属長名	岡井隆治
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	木曾智仁	
法令根拠等	伊予市新型コロナウイルス感染症特別貸付等利子補給金交付要綱				実施期間	【開始】	令和 / 平成 2 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造					【終了】	令和 6 年度(予定) ☐ 設定なし
	活力ある商業・工業の振興						
総合計画における本事業の役割	中小企業等を支援することで、市内全体の活性化を目指す。						
事業の対象	市内個人事業主及び中小事業者			事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動に支障が生じている中小企業者等の経営安定を図る。		
事業の内容（整備内容）	株式会社日本政策金融公庫が行う融資制度を利用した者に対し、市が予算の範囲内において当該融資に係る利子について伊予市新型コロナウイルス感染症特別貸付等利子補給金を交付する。			評価事業としないこととした理由	株式会社日本政策金融公庫が行う融資制度に係る利子補給金の交付であり、評価事業には馴染まない。		

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項 目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項 目	単位	前 年度実績	4 年度予定	9月末の実績	4 年度実績
財源内訳	直 接 事 業 費	4,283	5,200	0	0	0	3,576	交付件数	件	-	10	0	6
	国 庫 支 出 金	4,283	5,200	0	0	0	3,576						
	県 支 出 金	0	0	0	0	0	0						
	地 方 債	0	0	0	0	0	0						
	そ の 他	0	0	0	0	0	0						
	一 般 財 源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工（にんく）数		0.30	0.05				0.05						
1人当たりの人件費単価		7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費＋人件費		6,635	5,590				3,966						
主な実施主体				実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		利子補給金							
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	5年間の合計		
						0	0	0	0	0	0		

事務事業評価（CHECK）

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	必要に応じた利子補給金の支給ができた。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	必要に応じ、要綱に基づく事業を継続する。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	